健康福祉局 資料 No. 9 令和7年4月18日 課 名 健康福祉局健康づくり推進課 担当者 がん対策担当監 山根 内 線 3090

# 国指定がん診療連携拠点病院の指定状況について

#### 1 趣旨

毎年、全がん診療連携拠点病院に対して、指定要件の充足状況について厚生労働省への報告が求められており、令和6年度の報告の結果、次の施設の類型及び指定期間が、令和7年4月1日から変更となる。

### 2 指定結果

施設名	変更前
市立三次中央病院	地域がん診療連携拠点病院(特例型) (令和7年3月31日まで)

変更後		
地域がん診療病院		
(合和9年3月31日まで)		

#### 3 経緯等

今回の地域がん診療病院への指定変更は、基準日である令和6年9月1日に、地域がん診療連携拠点病院の指定要件である「常勤専従の放射線治療医の配置」が未充足であったため指定変更となったものである。

現在は、隣接するがん医療圏の地域がん診療連携拠点病院(安佐市民病院)のグループとして、当該病院と連携することで、がん患者に対する専門的な治療体制を確保している。

また、未充足であった指定要件の常勤専従の放射線治療医が、令和7年4月1日から配置され、 放射線治療の充実が図られている。

#### 4 参考

(1) がん診療連携拠点病院等配置図(令和7年4月~)



## (2) がん診療医連携拠点病院等について

## ○がん診療連携拠点病院制度

- ・ 全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、がん医療の均てん化を目指して、各都道府県において整備する。
- ・ 都道府県知事が推薦する医療機関を指定の検討会の意見を踏まえて厚生労働大臣が拠点 病院等として指定する。

# ○がん診療連携拠点病院等の種類

〇かん診療連携拠点病院等の種類	
都道府県がん診療連携拠点病院	・ 都道府県におけるがん医療の質の向上及びがん診療連
	携協力体制の構築、PDCA サイクルの確保に関し、中心的
	な役割を果たす。
地域がん診療連携拠点病院	・ がん医療圏に1カ所整備し、専門的ながん医療の提供、
	がん診療の連携協力体制の整備、がん患者に対する相談
	支援及び情報提供を担う。
	・ 診療体制、診療従事者、診療実績、研修の提供、情報
	の収集提供体制等について満たすべき要件がある。
地域がん診療連携拠点病院 (特例型)	・ 地域がん診療連携拠点病院において、指定要件の充足
	状況が不十分であると判断された場合に経過措置として
	1年を期限として指定される。
地域がん診療病院	・ 隣接するがん医療圏のがん診療連携拠点病院との連携
	を前提にグループとして指定し、がん診療連携拠点病院
	の無いがん医療圏に1カ所整備する。
県指定がん診療連携拠点病院	・ 「国指定病院」と連携しながら、「広島県がん医療ネッ
	トワーク」の運営など、地域におけるがん医療連携の中
	核的役割を担う。
	・ がん医療に関し、専門医による手術、化学療法、放射
	線治療、緩和ケアなどを総合的に実施する。